

令和 8 年度 京都府在宅保健師の会 第 1 回研修会

「 ヤングケアラーに必要な支援とは ～大人になった当事者から学ぶ～」

講師

たかおか
高岡 りえ
里衣 先生

ヤングケアラーについて知っていますか？

今回は、元ヤングケアラー当事者の高岡先生をお招きし、ヤングケアラーの現状や課題、本当に必要な支援とは何か、ご自身のケア体験を通してご講演をいただきます。ヤングケアラーの理解を深め、支援に繋げる過程や、支援する側に必要な視点、求められる姿勢について学んでいきたいと思います。



講師プロフィール

京都府生まれ。同志社大学文学部国文学科卒。9歳の頃に母が難病を発症し、以後24年間にわたって家庭内で中心的にケアを担った。ケア責任と自身のキャリア形成の両立に悩んだ経験をもとに、元ヤングケアラー当事者として講演や執筆活動を始める。京都・大阪・東京など各地の行政機関や民間団体のヤングケアラー支援活動に携わり、こども家庭庁の出前講座でも講師を務める。

共著に『ヤングケアラー わたしの語り』(澁谷智子編、生活書院、2020年)。

昨年11月に単著『子どもでいられなかったわたしたちへ ヤングケアラー「その後」を生きる』(子どもの未来社/2025年)を刊行。

会場

京都府国保連合会 5階 501会議室
京都市下京区烏丸通四条下る水銀屋町620番地
(COCON 烏丸5階)

参加費

1,000円

6/3(水)

13時30分～
16時00分

☆ 講演会后、情報交換会も行います。皆様のご参加をお待ちしております。